



2011.11.7

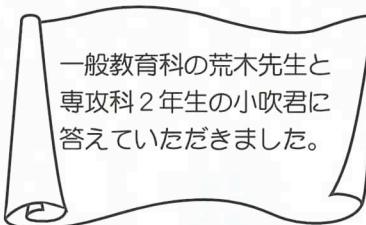


2011.11.09. May 平井 中路



パステルアート教室

# Q&A



- Q1** 高校時代に悩んだことはどんなことでしたか？  
**Q2** どのようにして悩みを解決されましたか？  
**Q3** 学生への伝言をお願いします。



一般教育科 荒木 真 先生

(A1)

体があまり丈夫でなかったです。食欲がなくて弁当が食えなくて、残して帰ると、兄貴から叱られましたね。母が作った弁当がまずくて、お金をだして何か別においしいものを食べているのではないかと思われたのですね。食事の時間が苦痛でしたね。ひょろひょろの軟弱男でした。明治生れの母は（兵隊検査の）丙種合格だと言ってありましたよ。また、ちょうど近視になりかけで治療をしたら今度は近くが見えなくなって、母の老眼鏡を掛けていましたよ。さんざんでした。

(A2)

そうですね～。もう諦めましたよ。あと3年、あと3年、生きてあこうとしながら、こんなに生きてしました。人間、意外と死なものだな～と今、しみじみ思っています。

(A3)

あれ、これ、なんでも色々やってあこうとするのですが、人（私）は、そんなになんでもやれるものじゃないので、なにか選ばなくてはならない。何かこれだけはというものを決めて、それをやってみてはどうでしょう？人に言えた義理ではありませんが。みなさん、ファイト～！



建築学専攻 2年生 小吹 義弘 君

(A1)

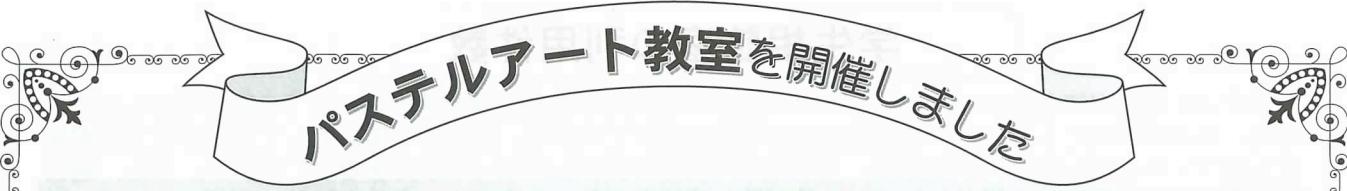
本科5年、専攻科2年の長い間学校に通う中で、勉強に対するモチベーションを保つことに一番苦労しました。高専の建築学科に入学できたことは良かったのですが、将来どのような職種に就きたいか、どのような技術者になりたいかという明確な目標を持つことができませんでした。

(A2)

学年が上がる毎に専門科目の授業が増えたことで、建築という仕事の実態を垣間見る機会も増え、興味を持てる分野に出会えました。また、就職された先輩方から具体的な仕事のお話を聞く機会もありました。このように自分の専門分野について多くを知ることで将来の目標を持つきっかけとすることことができました。

(A3)

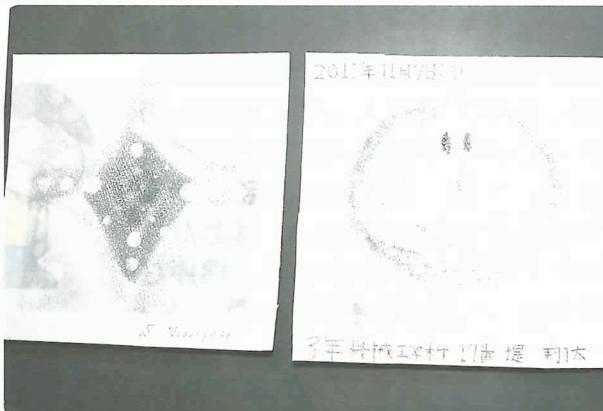
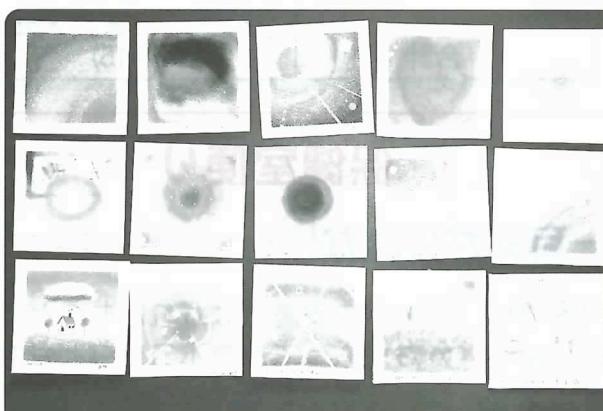
多くの学生が特に目標もなく日々を過ごしているかもしれません、何かつても興味のある科目や分野について調べてみると面白いと思います。それをきっかけに勉強が好きになるかもしれませんし、勉強以外にも打ち込めるものに出会うかもしれません。



平成23年11月7日（月）の放課後、相談室主催のパステルアート教室を開催しました。学生21名と教職員7名が合同講義室（南）に集まり、パステルアートに挑戦しました。学生のほとんどがパステルアートを描くのは初めての体験で、何を描くのか、最初は自信なさそうに戸惑っていました。講師の徳永里美先生の手ほどきを受けて、徐々にリラックスし、各自思い思いの構想で絵を描き始めました。耳に優しいBGMと身体を癒す香りに満ちた雰囲気の中で、心地良いひと時を過ごしました。完成した作品はどれも参加者の予想以上の出来映えでした。作品を記念に各自持ち帰りました。

指導して頂いた講師の先生と教室開催の準備をして頂いた教職員の皆様に感謝申し上げます。

## 学生の作品



## 参加学生の感想

- とても楽しかったです。最初はあまり乗り気じゃなかつたけど、やってみたらかなり楽しかった。  
 ○何を描いていいのかよく分らなかつた。  
 ○ゆつたりして良かつた。みんなとのおしゃべりもできて、気軽な感じが良かつた。  
 ○BGMと香りに癒された。パステルアートは難しかつたけど友達と一緒にやって楽しかつた。  
 ○なかなか自分の考えていることをうまく表現することができなかつたけど、とても楽しんで描くことができた。

## 学生相談室の利用件数

平成22年度の相談内容の内訳と平成18～22年度の5年間の学生相談室利用件数を以下の図表に示します。平成22年度の傾向として、近年の相談件数の増加が続いています。具体的な項目としては不登校での相談室利用が5件(H21)から74件(H22)に、その他が42件(H21)から130件(H22)に急増しています。また、過去5年間の月別相談者数の傾向として、1月が最も相談者が多いようです。学年末試験の直前ですので、学業や進路に関する悩みが様々な悩みへとつながっているのかもしれません。そんなときは、まずカウンセラーや学生相談室員と雑談で構いませんので、相談室を訪ねてみませんか？

## 平成22年度相談内容と件数 ※カッコ内は平成21年度

項目	件数	項目	件数
進路	18 (71)	性格	25 (40)
家庭環境	18 (30)	病気	19 (39)
恋愛	12 (44)	いじめ	0 (11)
対人関係	38 (78)	体形・体質	27 (13)
不登校	74 (5)	学生生活	39 (-)
学業	39 (42)	その他	130 (42)
合計			439 (415)



保健室便り

—耳あかのはなし— 3月3日は「耳の日」です

耳あかは、耳の穴の皮膚がはがれたものと耳から出てくる分泌物、外から入ってきたホコリなどが混ざってできています。乾いたタイプと湿ったタイプがありますが、日本人は乾いた耳あかの人が多いそうです。何の役にも立ってなさそうにみえて、実は耳あかには殺菌作用の他に、耳の皮膚を保護したり、虫が入ってくるのを防いだりといったさまざまな働きがあります。なあ、耳掃除はあまり奥までやる必要はありません。耳あかは耳の入口付近にたまるので、綿棒などでやさしく取り除きましょう。



## 相談室の場所は…

- **学生相談室**  
修己館一階保健室の左となり  
電話 0944-53-8657
  - **カウンセリング室**  
修己館一階保健室の右となり  
電話 0944-53-8625
  - **谷口教員室**  
一般教育科北棟 2 階  
電話 0944-53-8662
  - **坪根教員室**  
機械工学科棟 2 階  
電話 0944-53-8688
  - **嘉藤教員室**  
電子情報工学科棟 2 階  
電話 0944-53-8718
  - **徳田教員室**  
一般教育科北棟 3 階  
電話 0944-53-8639



編集後記

昨年の11月、学生を対象にパステルアート教室を開催した。パステルアートとはハードパステルを粉末に削って、その粉末を使って指で絵を描くアートです。

温かみのある優しい色合いと清明感が特徴で、特に光を描いたときの透明感は素晴らしい。その日学生は好きな色で、好きな形、想い浮かんだ場面を思うままに描いていた。

色、形、描かれた絵はときに言葉以上に自分を伝えることがある。学生は記憶に残る場面、今の気持ちを表現したに違いない。完成した学生の絵を見ても、私は絵の「気持ち」を読み取れなかつたが、作品をお互いに見せ合って、談笑している学生たちを見て、安堵した。

